



しなの町 議会だより

No. 162

平成30年4月30日号



第415回定例会

3月会議

- 3月会議概要 2~7ページ
- 一般質問(10名が町政を質す) 8~12ページ
- 賛否一覧表 13ページ
- 政策提言回答 14ページ
- ぎかい活動365日 15ページ
- わたしの出番・一茶と俳句 16ページ

太古に想いを馳せて 「第22次野尻湖発掘」



第415回定例会3月会議

第415回定例会3月会議が、3月5日から23日までの19日間の会議期間で再開されました。この会議では、平成30年度一般会計ほか各会計予算案10件の審議が中心に行なわれました。このうち一般会計予算案は、原案から3409万円を減額し、総額57億5191万円とする修正案が可決されました。

加えて、条例制定・改正案や人事同意案件、一般会計ほか各会計補正予算案等、町長提出案件46件のほかに、請願・陳情3件や議員発議による意見書案4件など、計53件が審議されました。なお、一般質問は10名が町政を質しました。

予算特別委員会

委員会審査主なもの

総務産業小委員会

総務費

問 旧富士里小学校校舎の解体についての計画は。
答 解体の設計費用を計上し、校舎と体育館の切り離しとプールの解体を考えています。
問 黒姫駅・古間駅のホームの嵩上げ工事につ

いて、ホームと車両の間は改善されますか。
答 事業者の方で検討していると考えています。

農林水産業費

問 「競争力強化基盤整備事業」ですが、行政からの説明はどこに対して行なっていますか。
答 土地改良区などに説明を行なっています。

土木費

問 町有菅川栈橋の設置工事についての見通しは。
答 30年度に地盤改良を、31年度に固定栈橋部分を、32年度に浮栈橋部

分を、32年度に浮栈橋部

問 雪の処理に対する考えは。
答 屋根の雪下ろしや雪かきが必要ないようになると考えています。

社会文教小委員会

民生費

問 「地域医療介護総合確保基金事業補助金」についての詳しい説明を。
答 3200万円が建物への補助金に、559万円が備品や職員募集の経費になります。
問 育成会への助成金額の算定の見直しは。
答 こども会の臨時総会を開催し、保険の加入人数を算定基礎とすることに決まりました。

消防費

問 「ドローン」を新規導入することについて、講習を受ければ職員が操作できますか。
答 講習を受ければ操作可能ですが、ドローンの動作環境は、気温の下がマイナス20℃、上が45℃、風速は秒速12m以下で、操縦電波は4kmまで届きます。

教育費

問 「ナウマンゾウ博物館」をリニューアルオープンすることによる来館者の見込みは。
答 理想としては4万人ですが現状として3万5千人を目標としました。
問 総合会館の改修について、空調の工事は必要なのは。
答 予算との兼ね合いもありますので、検討していきたいと思っています。

商工観光費

問 「フォレストスタイル事業」の進捗は。
答 ホームページを開設したばかりで、問い合わせはまだありません。
問 町外への売り込みよりも、町内に売り込むべきなのは。
答 町外にも目を向けなければ、産業が成り立たないということです。
問 「モデル住宅建設」について、まだ予算計上には早いのでは。
答 地方創生推進交付金の関係もあり、設計から施工まで1年でやらなければなりません。

分の工事をなう計画です。

衛生費

問 新規事業の「ACE健康プロジェクト」について、ウォーキングマップの作成とありますが。
答 健康増進のため毎日歩いてもらえるように、各地区2か所以上のコースを選定します。

商工観光費の一部を減額修正

一般会計予算案の審査において、原案から商工観光費の一部である3409万円を減額する修正案が議員より提出され、予算特別委員会では賛成多数で「可決すべきもの」となり、最終日の本会議においても賛成多数で可決されました。
これは、フォレストスタイル事業のうち、「モデル住宅建設」に関わる部分の減額修正です。

30年度
一般会計

原案を減額修正 特別・企業会計 原案可決



モデル住宅の計画地
(手前が陸上競技場)

ここに注目!!

今年度の事業

ACE健康プロジェクト Action Check Eat

町民の健康増進を目的に、新規事業として「ACE健康プロジェクト」を始めます。今年度は講演会の開催や、ウォーキングマップの作製などを行ないます。
予算約377万円
(財源) 県からの元気づくり支援金 293万円
ふるさと応援寄附金 35万円

総合会館大規模改修

公共施設の長寿命化工事として、今年度は総合会館の大規模改修が行なわれます。
予算 約1億9515万円
(財源) 過疎債 1億9510万円



総合会館もリニューアルへ

駅のホームの改修

一般質問で取り上げられた、黒姫・古間駅のホームの改修工事が、年内完成をめざし行なわれます。
総事業費(しなの鉄道) 約1億600万円
内、信濃町の負担 1654万円
(過疎債など)



ホームの段差を解消

防災ドローン導入

土砂災害などに備えドローンを購入します。
予算約221万円
(財源) 緊急防災・減災債 176万円
ふるさと応援寄附金 30万円
飛行時間30分
飛行距離4km

5人の議員が真剣討論

原案賛成

町税をはじめとする歳入の落ち込みが予想される厳しい状況の中、財源確保の努力と工夫に対して大きく評価します。

黒姫・古間両駅のホームの嵩上げ工事の実施や、健康増進を図る目的で「ACE健康プロジェクト」を新規導入すること、ごみ処理の広域化による運搬委託費用の増額分を、手数料に転嫁しない方針、そして、「部活指導員設置事業」にいち早く参入することなど、多岐にわたる住民サービスの更なる充実や、利便性の追及が施された事業の数々を評価します。

酒井 聡 議員

原案賛成

フォレストスタイルの「信濃町の家」モデル住宅建築工事の委員会審査におきまして概略設計の平面図や建築場所、雪への対応など不確定な説明が多々見受けられました。また建築後の展望や委員の意見への譲歩もありませんでした。したがって地方創生推進交付金事業とはいえこの曖昧な説明では到底、委員会での賛成という選択肢はありませんでした。しかし、フォレストスタイルの「参加事業者」や地域産業育成成まった町民益などへの影響を考慮する中、再考の意見を付して賛成致します。

佐藤 武雄 議員

予算討論

予算修正案の提出がありましたので、討論は次の順で行ないました。



修正案反対

「フォレストスタイル信濃」事業、2年間かけてプロの集団が練ってきた案を、わずか数時間の審査でアマチュアの議員が、事業自体を理解できたのか、モデル住宅建設をプロポーザル方式で、練った選択も可能であります。地方創生推進交付金の活用、起債の手續きに影響が出ると思われま。計画を組みなおしての、再申請は時間的に困難だと思われ、事業のストップを意味し、建築・林業活性化にも影響が出て、民間のモチベーションを下げる愚かな行為であると断言し反対討論とします。

湊 喜一 議員

修正案賛成

モデル住宅の建築は賛成です。しかし、3点を指摘し再考を求めます。①豪雪地の黒姫陸上競技場の付近に建てる住宅に、克雪の考えがありません。②寒冷地の当町で暖かく暮らせる住宅の普及を目的にしていますが、暖かさは体験をとおして実感できるものです。お風呂がありません。宿泊体験ができません。③モデル住宅の概略設計図に、事務所と会議用スペースの表示があります。『事務所用モデルハウス』では町民の期待を裏切ります。豪雪寒冷地用のモデル住宅の建設を求めます。

永原 和男 議員

修正案賛成

このビジネスを成功させている地域は全国に多くあり、そこに参入するわけですから生半可なプランでは成功もおぼつかないでしょう。失敗すれば町民の利益どころか負担が増すこととなります。町の予算は町民のもので。町民代表の議員として、このモデル住宅建設の事業は、予算に計上するまでに至っていないと思いません。もう一度、先の見通しが明確で透明性の高い事業計画を立てた上で、提出し直していただきたいと思います。

森山木の実 議員

平成30年度 特別会計・企業会計

特別会計・企業会計の平成30年度予算案は、各常任委員会で審査され、本会議ですべて可決されました。

国保税の値上げと介護保険料の値上げにより、国民健康保険特別会計と介護保険事業特別会計は、賛否が分かれました。

委員会質疑（抜粋）

水道事業会計

問 企業債の借り入れは、世代間で公平に負担する意味で必要なのでは。
答 10年間の資金計画があり、おおむねこれに沿って進めます。
問 石綿セメント管が7㎜ほど残っていますが、場所の特定はできています。10年の間で交換したいと思いません。

下水道事業特別会計

問 住民の方から「うちには下水道はこないのか」と聞かれますが、説明は足りていますか。
答 公共下水道エリアとして計画に入っていますが、敷設されていない地域があります。
公共下水道・農業集落排水事業のエリア外では合併浄化槽を推進しており、町内全域で下水道が敷設されることはありません。

国民健康保険特別会計

問 県の新制度である「財政安定化基金交付金」

についての説明を。

答 災害時などやむを得ない事情により出納がでない場合、基金から交付を受けま。

問 健康優良世帯の顕彰について、「ACEポイント」と連携しては。

答 参考にしていきたいと思います。

介護保険事業特別会計

問 今回の保険料の値上げで賄えるのはわかりませんが、事業者はやっていきますか。
答 報酬改定も見込んで各事業所に不便をかけることはないと思えます。

問 施設入所の待機者の状況は。

答 ここ最近では、近隣の施設へもスムーズに入所できています。

町立病院事業会計

問 地域包括ケア病床について、増床を検討していますか。
答 理学療法士の配置や在宅復帰率など、基準を満たす必要がありますが、30年12月ごろに判断したいと思えます。

問 昨年度、新たに技術部長が赴任しましたが、そのメリットは。
答 技術部そのものが機能し、検査がうまく回るようになりました。

条例制定

信濃町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例

○これまで県が監督してきた「居宅介護支援事業所」を、町で監督するための条例制定。

条例改正・廃止

主なもの

信濃町火災予防条例を廃止する条例

○長野広域消防の取り決めにより、長野市の火災予防条例を準用することによる条例廃止。

信濃町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○国民健康保険の都道府県単位化により、保険税の値上げ改定を行

なうための条例改正。

問 改正後は資産割がなくなりましたが。
答 固定資産は負担能力につながるものが多いためです。

問 税額の上昇率について、試算による4.9%増から2.5%に抑えるまでの国保運営協議会の議論は。
答 25年度に改定があったのみで、ある程度の上昇は仕方ないとの意見でした。

信濃町介護保険条例の一部を改正する条例

○「第7期介護保険事業計画」の開始に伴い、保険料の300円値上げを行なうための条例改正。
問 保険料を300円値上げしても、県内では低い水準ですか。
答 中間報告では、県下でも1,2番目に安く、県平均より1000円ほど安いです。

問 中間報告では、県下でも1,2番目に安く、県平均より1000円ほど安いです。



ケア病床が新設された町立病院

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

○教育委員会の委員の報酬のうち、「教育長職務代理」の区分を設定するための条例改正。

信濃町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

○後期高齢者医療保険の加入者が、県外の施設に入所されても、「住所地特例」によって信濃町の被保険者でいられる条例。

補正予算

29年度一般会計第10号補正及び第11号補正予算と、30年度一般会計第1号補正予算などが審議されました。

Table with financial data for 29 and 30 fiscal years, including income and expenditure items like '歳入 主なもの' and '歳出 主なもの'.

「矢保利の館」の大規模改修に関する費用など4960万円の増額補正が、また30年度一般会計第1号補正では、同事業

テレワーク事業って?

「矢保利の館」は平成5年に山村振興農林漁業特別対策事業として野尻地区に開設されましたが、今年度総合戦略事業の「テレワーク推進事業」のサテライトオフィスとして改修されることになりました。



生まれ変わる「矢保利の館」

請願・陳情

農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる意見書の提出を求める請願

信州北部農民組合

代表者 荒井 賢藏 紹介議員 伊藤 博美

(採択)

賛成討論 伊藤 博美議員

生産者米価が他産業並みの労賃を確保して稲作を続けるには、60キロ当たり1万5390円が必要とされていますが、農家手取りは1万3000円程度という産地が多くなっています。

18年度からは生産調整廃止に伴い、完全に廃止になります。大規模農家ほど影響があります。経営が厳しくなり離農が進むのではと心配が寄せられています。

食糧の自給率でも地域経済にとつても環境保全の面でも農家経営を下

支えする戸別所得補償制度の復活を強く求めます。

種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる意見書の提出をもとめる請願

賛成討論 片野 良之議員

種子法廃止は公的機関と民間活力を通じて生産者に多様な選択肢や栽培の機会を与えるものです。

反対討論 佐藤 武雄議員

懸念は遺伝子組み換え外資企業による寡占です。種子の価格は開発企業の知的特許料が含まれ高い、しかし栽培から20年以上大豆など増え続けています。

「組み換え遺伝子挿入技術」は否定するという風潮は理解できません。これまで県の試験場が行なってきた取組みが後退することがないように予算措置等の確保を行なうことなどを求めているこの請願は、農家を守るだけでなく食の安全の観点からも大切なものと考えます。

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書の提出者 永原 和男議員 (可決)

唯一の戦争被爆国として戦後一貫して米国の核の傘に守られてきた平和や安全を確保するうえで急務です。誰もが安心して暮らせる社会をつくるうえであります。

賛成討論 森山の実議員 日本は唯一の被爆国です。そして私の大祖母は当時広島に住んでいて被爆しました。一生のほとんどをベッドの上で苦しんで過ごしました。

人事の同意案件

○教育委員会教育長の任命につき同意を求めらるることに付いて

竹内 康則さん(柏原) (同意)

ゴミ処理の広域化で不便になることは

住民福祉課長 「長野市まで運ばなければならぬことです」



森山 木の実 議員

質問 来年度からのゴミ処理の広域化で、町民には何が不便になりますか。

住民福祉課長 今は町内の焼却施設に運び込んでいますが、今後は長野市まで運ぶことで時間がかかるのが一番の不便です。

質問 布団などはこれ自分で持ち込んでいたのですが、今後は個人で大豆島まで行かなければならないのですか。

住民福祉課長 車のない方にはご家庭まで行って粗大ゴミを回収して



ゴミ袋の値段に含まれる手数料は据え置きです

質問 例え飲食店など営業で出たゴミはどうするのですか。

住民福祉課長 30キロ未満なら収集日に収集所に出せます。

質問 組に入らない人ではなく「入れない」人への周知と対応は。

住民福祉課長 別荘の方、組に入っていない方を想定して、昨年からセンターで直接チラシを配っています。

質問 聞きます!!



酒井 聡 議員

将来の信濃町の高齢化率の推計は町長「2040年は49%です」

質問 日本は、かつてない超高齢化社会に突入し、「人生100年時代」を迎えています。将来の信濃町の高齢化率の推計は。

町長 信濃町人口ピジョンでの高齢化率は、2033年は46.6%、2035年は47%、2040年は49%です。

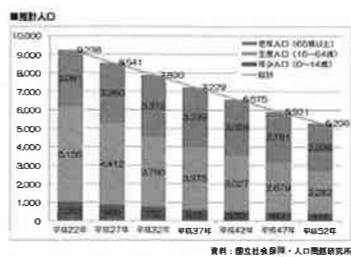
質問 平均寿命の延びに、団塊世代と、その子どもたちの世代の人口が乗ってきます。福祉などの計画に反映されていますか。

町長 国の動向を見ながら町も対応していきます。

運転免許を返納された方へ

質問 運転免許を自主返納された方に対する、町としての考えは。

総務課長 返納はあくまで任意ですが、町として総合的な体制づくりも必要であるものと考えます。



信濃町も超高齢化の波が

※人口に対して、65歳以上の方の占める割合

作業車両を公道で運転できなくなり。対策は。産業観光課長 農業従事者の高齢化や後継者不足の対策とともに、農地の集積・集約化の必要があると思っています。

質問 町は自主返納された方へのサービスとして、路線バス・デマンドバスの割引を行なっています。これを、鉄道など、町外への移動にも取り入れてみてはどうですか。

町長 これは、町だけでなく、圏域全体の問題でもあると思います。将来の長野広域の中で大事なことになると思います。

教員の負担軽減は

町長「取り組む方向で」



湊 喜一 議員

質問 国・県で学校における働き方改革の議論が進み、基本方針が出されました。教員の負担軽減を、町は取り組みますか。

町長 働き方改革は、喫緊の課題と考え、保護者や、地域の皆さまの理解を得ながら取り組みます。

教育次長 教員の負担軽減策に、近隣校との合同部活を検討しています。教育長 部活に外部指導者として、スキーマの技術指導者を30年度より配置の予定です。

学校閉庁日の検討も進めています。

町の認知症予防対策は

質問 町の認知症予防対策の現状と、国の新オレンジプラン7つの柱で構築されていますが、これを踏まえた今後の対策は。

住民福祉課長 認知症地域支援推進委員の配置や、ケアパス活用、見守りの体制、認知症サポートー養成講座、認知症共同生活介護、グループホームの整備などを進めています。3月より信越病院医師をサポート医として、認知症初期集中支援チームを立ち上げ、認知症施策の充実を図っていきます。

ゴミ処理広域化の諸問題

質問 ゴミ処理広域化により、自己搬入していた



解体予定の北部衛生クリーンセンター

小さな事業所の廃棄物はどうなりますか、大豆島まで自己搬入では負担が大きすぎます。小事業者・常会未加入者が、常会のゴミ集積所に持込むには、行政の丁寧な理解を求める説明が必要でしょう。

住民福祉課長 法律では、事業者は自己処理ですが、30kgまでは指定袋に入れて出せます。丁寧な周知はしていきます。

※他に六次産業の推進について質問しました。

一般ズバリ!



石川 広之 議員

農業振興公社はどのように町長「経営が成り立つ公社であること」

質問 集落に担い手がない地域では、農地を守ることに、切羽詰まったみなさんから、振興公社は今どうなっているのか聞かれますがどうですか。

町長 平成28年3月、設立検討委員会より提案をいただき、検討をしています。営農支援センターの充実、担い手や新規就農に対する支援策を先行しています。また、就農支援ガイドの作成などで、情報の一元化を進めています。望む公社の業務として、農地の集積、農機具のレンタル、作業受託などがあります。課題は、経営が成り立つ公社であることですが、引き続き検討をします。

現状の把握ができる方法を

質問 集落、地域で農業を担う皆さんとの交流をし、町の現状、実情を把握できる方法を、考えてみてはどうですか。

町長 町の将来にとって

極めて、大事な問題です。意見調整、集約も含めての懇談も、今後考えてみたいのです。

農地中間管理機構について

質問 管理機構への参加が、農業政策への条件となっています。農業委員会も大変関わりが多いと思います。委員会の考えはどうですか。

農業委員会 農地の貸し借りが進み、これらも管理機構が進めています。条件が悪いなど、マッチングが大変難しいのが現状となっています。農政では、農地の集積、集約、機構の活用が条件となっています。委員会も積極的に関わっていきます。



これからの農地管理

国保世帯主9割給付は

町長「予算の通りです」



伊藤 博美 議員

質問 安倍政権のアベノミクスがもたらしたものは格差拡大と貧困の悪化だけです。暮らしを守り防波堤としての役割が求められます。予算が町民の声に応えた予算編成になっていますか。

町長 国も県も税収増になっており末端の自治体にも波及があります。

質問 財務省が地方自治体の基金残高が増えているとして地方交付税を削減する動きがあるが、どう対応するのですか。

町長 各市町村は実情に応じて基金の積み立てを行なっており、地方歳出も削減することは認められない。地方6団体は歩

調をそろえている。運用は年度の中で適切な運用に努めます。

質問 国保の広域化にもなう国保税の算定にあたっては、国は、国保会計への法定外繰り入れを認めています。保険税が高くならないよう激変緩和措置を強く求めています。町はしっかりと受け止めるべきです。

町長 国保税の値上げは認められません。条例改正でどのくらい上げますか。

住民福祉課長 現行の税率より2.5%増になります。

質問 国保世帯主9割給付を継続しますか。

町長 30年度も前年と同額を予算で計上してい



望まれる福祉灯油

ます。

質問 町独自の制度で全国に誇れるものです。もう一度確認しますが、30年度は国保の9割給付は続けますということでしょうか。

町長 来年度については、言える立場ではありません。

※その他、福祉灯油について質問しました。

増税ゼロでスタートすべきでは

町長「制度改正に合わせ国保税も改正した」



永原 和男 議員

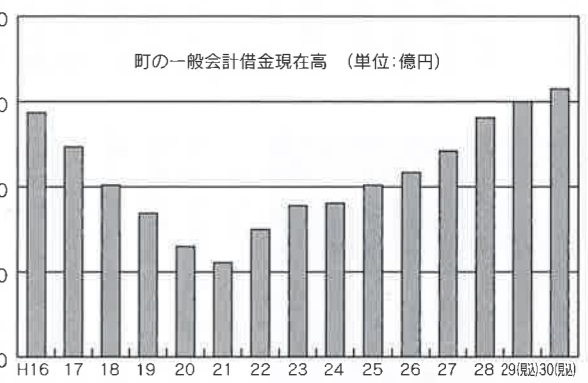
質問 国民健康保険の制度が、4月から変わります。私は、改正の目的が医療費の抑制にあるため、制度の改悪だと思えます。町長の見解を伺います。

町長 県が財政運営の主体になることはいいと思う。

質問 国保税が高くて困るとい声

困るとい声があるという声は寄せられています。所得に占める国保と社会保険の負担割合を教えてください。

住民福祉課長 国保が13.2%、協会健保7.6%、組合健保5.7%、共済組合6.5%です。



質問 所得に占める負担が、国保が一番高い。国保の税金が高くて困るとい町民の声、納得できません。制度が変わる時に、町民に負担を押し付けるべきではない。これ政治の王道です。増税ゼロでスタートすべきではありませんか。

町長 制度改正に合わせて、国保税も改正させていただきます。

財政の健全化について

質問 一般会計の借金が52億円になります。「借金を減らして」という町民の願いに反し、借金がVの字型に増加しています。町民一人当たり60万円の借金になります。財政状況をどのようにお考えですか。

町長 (借金の) 半分が臨時財政対策債。あとは過疎債。ルール上は8億円を欠ける。大きな後年度負担にはならない。

※介護保険についても質問しました。

町長公約実績、成果は

町長「誠心誠意町政のため取り組みました」



佐藤 武雄 議員

質問 公約を含め3年間の実績、成果は。

町長 公約に基づき人口減少対策及び各分野にわたって誠心誠意取り組みを進めています。

質問 18年度の予算編成に当たり重点項目は。

町長 総合会館のリフォーム、基盤整備事業、インバウンド関係が

公民館、集会所について

質問 各地域区民減少の中、維持管理が厳しくなっています。公民館を集会所として無料で使用している区がありますか。

教育長 使用している皆さん及び集会所を維持管理している皆さんの意見を十分に聞いて判断していきたい。



野尻区の集会所と併設とされる野尻湖支館

X・Cスキーについて

質問 伝統あるクロスカントリースキーのこの先の対策への考えは。

教育長 開校5年が経ちました。今後は精選し関係の皆さんと相談しながら進めていきたい。

観光事業 振興について

質問 癒しの森環境整備事業で実証実験の効果や

次期町長選について

町長「残りの任期を町政発展の為に努力するだけ」



外谷 孝司 議員

質問 今年11月の町長選について町長の思いを聞かせて下さい。

町長 まだ任期は20%残っている。今は町政発展に向け努力していきたいと思っています。

農産物直売所の 通年営業は

質問 道の駅の農産物直売所がオープンしました。今年から通年販売とのことですが、各期間の地場産野菜の品数はどのように考えていますか。

産業観光課長 各期間はより少なくなると思う。

米や豆類、また出荷協議会の協力を得ながら雪中野菜など、ほかに乳製品やジュース、ビン詰めなども増やし地元の商品を増やしていきたいと思っています。

質問 雪中野菜や加工品などの新商品開発などに町は助成金を出す考えはありますか。

産業観光課長 農産物出荷協議会などが中心となつて、雪中野菜の栽培など、信濃町の特産になる野菜作りに農業改良普及センターや農協、町も現在助成はしている。そういう部分で助成できるか、今後検討していきたいと思っています。

里山整備 事業について

質問 今年度から森林

活用事業も増え、昨年より事業費も2億超の増額予算となりました。今年度からの新事業で当町に該当する事業があると思うがどうでしょうか。

産業観光課長 地域住民が主体的に取り組む地域については町長の申し出により知事の認定で事業が行なわれる。

町長 地域住民が自主的に行なう事業が原則森林税活用事業です。せっかくの事業ですので町としても支援策としてやらせていただくということ而努力をさせてもらいたいと思っています。



通年営業する直売所

一般質問

コンプライアンスとガバナンスについて

町長「法令遵守と統治能力のことです」



佐藤 博一 議員

質問 コンプライアンスとガバナンスを自治体においていかに解釈されていますか。
町長 この二つは大きな問題です。関係法令の遵守という大事な要素です。法令に条例、規則も含め町民の利益向上のため

質問 観光協会職員が同場所で行うのはコンプライアンスに引掛りませんか。
町長 観光協会の中の組織の在り方なので細かく報告は受けていません。副町長 旅行業許可は県で審査した結果適正です。
産業観光課長 観光協会内で打合せするものです。
質問 観光協会と振興局の二重構造的観光行政を危惧しております。政策が偏らないようにお願いします。



多くのお客様をお待ちする黒姫駅

質問 観光協会が子会社を設立したことを教えてください。
質問 観光協会が子会社を設立したことを教えてください。
質問 観光協会が子会社を設立したことを教えてください。

質問 観光協会職員が同場所で行うのはコンプライアンスに引掛りませんか。
町長 観光協会の中の組織の在り方なので細かく報告は受けていません。副町長 旅行業許可は県で審査した結果適正です。
産業観光課長 観光協会内で打合せするものです。
質問 観光協会と振興局の二重構造的観光行政を危惧しております。政策が偏らないようにお願いします。

子どもの医療費窓口無料化の更なる充実を

町長「模索しながら対応したい」



片野 良之 議員

質問 子どもの医療費窓口無料化について、現在信濃町では0歳から18歳が対象になっています。県の制度が8月以降見直されるが、さらに充実を含めた検討は。
町長 町は29年度から従来のものを延長して18歳まで延長させていただいて、医療費の無料化の取り組みをさせていただいた。福祉的な要素も含めて、今後また一つずつ模索しながら対応したい。

質問 窓口負担の一つのレセプトの無料化、無料は一番いいのですが、その全部無料にしたいかどうか、まだちょっと判断はつきません。
障がい者支援の充実について
質問 信濃町では第5期信濃町障害福祉計画・第1期信濃町障害児計画を作成中ですが、新年度予算にどのよう反映されているのですか。
住民福祉課長 30年度ですけれど、新たにということはないですが、積み重ねてきた自立支援の関係ですとか、飯綱町さ

質問 今年2月支給を行なって、何か問題点はあったのでしょうか。
教育次長 特段の問題はなかった。
質問 支給金額の増額にも取り組む必要があると提案します。
町長 しっかりと今の質問を受けとめさせていただきます。



待ちわびた入学式

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。)

第415回定例会 3月会議 議員・議案ごと賛否一覧表

○賛成 ●反対 / 病欠・公務出張等により欠席・議決に不参加 {議長は議決に参加しない (-)}

議案番号	議案の内容(要約)	審議結果	小林幸雄	青柳秀吉	湊喜一	森山の実	永原和男	佐藤武雄	酒井聡	石川広之	伊藤博美	佐藤博一	片野良之	外谷孝司
4	平成30年度信濃町一般会計予算に対する修正案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	平成30年度信濃町一般会計予算(修正部分を除く原案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	平成30年度信濃町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	平成30年度信濃町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	平成30年度信濃町介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	信濃町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	信濃町介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	信濃町教育委員会の委員長に任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1号	農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2号	種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる意見書の提出をもとめる請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情1号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議1号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議2号	種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議3号	地域からの経済好循環の実現に向け最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議4号	唯一の戦争被爆国として戦争被爆国が、国連「核兵器禁止条約」に賛同し、批准の手続きを進めることを求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全会一致の議案

- 平成30年度信濃町立病院事業会計予算
- 平成30年度信濃町立古海診療所特別会計予算
- 平成30年度信濃町水道事業会計予算
- 平成30年度信濃町農業集落排水事業特別会計予算
- 平成30年度信濃町特定環境保全共下水道事業特別会計予算
- 平成30年度信濃町個別排水処理施設整備事業特別会計予算
- 信濃町財産に関する条例の一部を改正する条例について
- 信濃町企業誘致条例の一部を改正する条例について
- 信濃町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- 信濃町火災予防条例を廃止する条例について
- 信濃町国民健康保険給付準備基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例について
- 信濃町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 信濃町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
- 信濃町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 信濃町指定地域密着型介護予防サービスの人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 信濃町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- 町営駐車場の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について
- 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 下水道施設長寿命化工事委託に関する協定の締結事項の変更について
- 平成29年度信濃町一般会計補正予算(第10号)
- 平成29年度信濃町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成29年度信濃町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
- 平成29年度信濃町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成29年度信濃町立病院事業会計

- 平成29年度信濃町立古海診療所特別会計補正予算(第2号)
- 平成29年度信濃町水道事業会計補正予算(第5号)
- 平成29年度信濃町農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)
- 平成29年度信濃町特定環境保全共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成29年度信濃町個別排水処理施設整備事業特別会計補正予算(第3号)
- 行政財産の使用料及び普通財産の貸付料の減免について
- 職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
- 長野県町村公平委員会共同設置規約の変更について
- 信濃町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について
- 平成30年度信濃町一般会計補正予算(第1号)
- 平成30年度信濃町水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成29年度信濃町一般会計補正予算(第11号)

- 議決内容の一部変更について

政策提言への回答

29年12月、信濃町議会として町長に政策提言を提出しました。それに対する町長からの回答は次のとおりです。

平成30年3月8日

政策提言（回答）

記

- 1 信濃小中学校の学力と体力の向上について
- (1) 学力・体力向上と人材育成の先進事例の取り組みを積極的に取り入れ、プログラムの導入と指導体制の構築に努められたい。
- (2) 小中学校開校以来これまでの検証を早期に行なうとともに、地域住民に対する公開を以て開かれた学校教育に努められたい。

回答 信濃小中学校は開設以来評価検証が行なわれていません。

今後は、初等部・高等部の児童生徒の保護者が評価者となることを基本に、9年間の系統性・連続性を強化した教育課程・指導計画の実施状況を主眼として、教育委員会で十分に議論を重ね、学校現場と教育委員会事務局がそれぞれの役割分担を明確にして進めて参ります。加えて、今後を見据えた「指導体制の構築」と「適正な情報開示」により、町民の付託に応えて参ります。

2 信越病院の今後の運営などについて

- (1) 信越病院と周辺病院及び2次医療圏病院の連携について、紹介率・逆紹介率の取りまとめを行ない、医療圏における患者の動向が把握されている体制の構築を求め。

回答

地域連携室が中心となり、長野圏内各病院と情報交換を行ない、入院患者の受け入れ・送り出し、退院後のケアなどについても把握しています。患者の動向については、医療機関が個々の受診医院等の把握はできません。また、一医療機関が保険者へ要請しても困難であると思います。特に当院患者の大多数を占める後期高齢者医療広域連合は難しいと思いますので、町が保険者に要請し、その情報を提供して良いかどうかの確認がまず必要であると思います。

以上

議会事務局の体制が変わりました。

- 《新体制》
- ・ 議会事務局 局長 高橋 徹
- ・ 議会事務局 次長 池田 博也
- ・ 議会事務局 書記 眞島 渚
- 《異動》
- ・ 海口 泰幸 ↓ 会計管理者 兼 税務会計課長
- ・ 吉川 佳代子 ↓ 県後期高齢者医療 広域連合 派遣

ぎかい活動365日

(1月から3月までの主なもの)

1月30日、長野県町村議会議長会主催の町村議会正副議長・正副常任委員長研修会に参加。議会運営について事例をもとに説明を受けました。



事例をもとに



富士里支館竣工式

3月3日は公民館富士里支館の竣工式でした。土足のまま入れるので、障がいのある方や足腰の痛い方も楽だという感想がありました。

3月20日、野尻湖ナウマンゾウ博物館と道の駅直売所「いっさつさ」の合同オープンセレモニーが行なわれました。

博物館のオープニングは、子どもたちによるナウマンゾウのレプリカの除幕式が始まりました。セレモニーと館内見学の後「いっさつさ」に移動。テップカットの後、直売所の中を見学しました。季節的に野菜の量を心配する声もありましたが、雪中ニンジンや雪中キャベツなど、信濃町ならではの冬野菜が並んでいました。



子どもたちによる除幕式

今年、野尻湖発掘の年で、第22次野尻湖発掘調査団の結団式が3月24日に行なわれ、議員も出席しました。



野尻湖発掘調査団の旗



雪国ならではの農作物



合同オープンセレモニー

議員となり、また広報編集委員になって一年が過ぎました。これまで漠然と読んでいた広報を作る立場になり、構成等勉強することしきり。季節は春、気持ちを新たに「伝わる広報作り」に取り組みます。(片)

編集後記

表紙の写真

全国多数の会員に支えられている野尻湖発掘には、ロマンを求める若者も多く見られ、観光と共に学術的信濃町を感じました。



活発な意見交換

2月8日、41回目を迎える商工会地域振興懇談会に出席。各部会からの要望に耳を傾けました。

こんにちは

でばん わたしの出番です

「クルマヤ ハーブ」の北村日出子さんと、仁之倉区で活躍される風間和夫さんの登場です。



郷土愛(住めば都)

柏原 風間 和夫さん

私の出番のご依頼を受け不慣れなペンを手にします。私は信濃町卓球協会に所属し多数の会員と共に練習、長野の年代別大会出場にと汗を流し生き甲斐を感じています。地元では蕎麦とのかかわりも深く美味しい味を届けたく製粉等に励んでいます。

ます。地元の仁之倉地区を慎重に紹介させていただきます。区制施行50年の節目の年に当たります。地名の由来は戦国時代に戻りますが上杉謙信の食料蔵が有つたと聞いております。蔵の付く地名が上越にかけ多く残っています。又祖先の血のじむ努力により水路も充実し春から秋にかけ、

花、野菜、稲もすくすく育っています。シニアクラブを中心に趣味の会又料理、茶会など地域全体で交流しています。又時代の流れで空家、少子化も目立ちます。が、お蔭様で子育て世代の若者も多く、消防団でも活躍し、その子供達の声が響いています。人情味ある達者な皆様で地元を盛り上げていたたく事を願い、締めくくるとさせていただきます。



ハーブ畑オープン

古海 北村日出子さん

本名北村秀子です。昨年9月、古海に「クルマヤハーブ」をオープン致しました。タングラムに上がっていく道沿いの畑をオープンガーデンにして、色々なハーブを楽しんで頂こうと始めました。クルマヤは屋号からとりました。古海では、

名前より「クルマヤの姉ちゃん・母ちゃん」の方が皆さんに分かって貰えるように、又先祖代々の畑を、私の半分趣味に使わせて貰い感謝を忘れない為に名付けました。最初は「ここハーブ畑にして本当によいのかな？」と周りをキョロ

キョロしながら、隅っこの方から植えていきました。カモミール・レモングラス・セージ・タイム・バジル・オレガノ・レモンバーム・ミント・デイル等があります。摘んでお持ち帰り頂きます。皆様のリフレッシュの場、日々の健康に少しでもお役に立てたらと思います。六月位になりましたら、是非皆様に足を運んで頂きたいと思えます。

一茶と俳句

ずつぷりとぬれた所が春の山 文政句帖

文政五(一八二二)年三月 六十歳

「ずつぷり」は水、湯などの中に全体をつけるさま。とあり最初山全体がずぶ濡れの情景を想像した。よく読むとぬれた所がと限定している。もしかして山の一部であるうと気付く。山には湧き水が出て冬でも春の装いを思わせる所がある。

湧き水は一定の温度を保ち部分的ではあるが積雪もなく地面が露出している。春を先取りにした感がある。

文政句帖は文政五年初めから八年末に至る句日記である。春の山の句が幾つかあるなかで三句を選びました。

- 雪圍や雪ちりながら春の山 文政句帖政五
- 明るさは雨つゞきでもはるの山 文政句帖政七
- 足もとに鳥がま也はるの山 八番日記政四

竹内 恒男 抄出



ズブプリとぬれた処が春の山

平成4年 建立
野尻駒爪 福地桂之助様